

ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第160号
平成27年10月30日



仁淀川子ども祭り&日高めだか祭り(カヌー体験)

平成26年度決算の認定	2~4P
行政報告	5~7P
審議したこと・決まったこと	8P
請願・陳情・議員提出議案	9P
委員会活動	10~11P
一般質問に5氏が立つ	12~16P
議会日誌	17P

決算認定 (一般会計) (特別会計)

(円)

歳入	歳出	翌年へ繰り越すべき財源	実質収支額	基金積立金	基金取崩額
38億1,177万5千	36億8,589万5千	9,381万6千	3,206万4千	2億9,366万9千	2億1,811万7千

衛生費	労務費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費
2億 6,212万4千	2,537万8千	3億 7,118万8千	7,860万3千	6億 5,286万1千	1億 5,368万8千	3億 4,289万	5,991万2千	3億 7,742万3千
2億 3,791万	1,940万5千	3億 6,036万5千	6,237万9千	4億 9,234万7千	1億 5,299万	2億 8,327万4千	3,239万3千	3億 7,515万3千
2,125万7千	0	519万6千	1,358万5千	1億 3,183万4千	0	5,067万6千	2,638万4千	0

監査報告

決算審査総括

「審査の結果」

平成26年度一般会計ならびに特別会計の歳入歳出決算書・歳入歳出決算事項別明細書・実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、決算係数は正確であり、執行も適正なものと認める。また、基金の運用も、その係数は正確であり基金条例に基づき、その目的に従って運用・管理されていると認める。

総括

1. 決算規模及び決算収支等の状況

一般会計と特別会計を合わせた決算状況は次の通りとなっており、現状では特別な問題点はない。

実質公債比率は、平成25

(単位 百万円)

	26年度	25年度	24年度
歳入総額	5,488	5,769	5,181
歳出総額	5,347	5,576	5,042
実質収支額	47	95	139
基金残高	2,055	1,995	1,739
借入金残高	4,050	4,139	4,148
実質公債比率 (%)	7.4	8.6	9.6
将来負担比率 (%)	—	—	—

年度8.6%、平成26年度74%と上向きになっており、今後も財政健全化に努力してください。

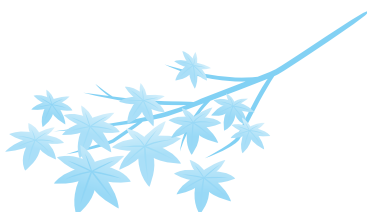
講評

1. 備品監査について

備品台帳、貸出簿、写真管理について、各課とも十分整理されている。備品貸出簿は、年度末に必ず確認すること。

2. 平成26年度決算審査について

(1) 見積書、請求書への受付印と検印は浸透しているが、計算の確認まで必ず行うこと。
(2) 随意契約の負担行為は、摘要欄に目的、積算の根拠を記載すること。



平成26年度

特別会計

(円)

	歳入	歳出	実質収支額
住宅会計	1,579万1千	321万	1,258万1千
国保会計	7億 5,331万4千	7億 5,295万4千	36万
簡水会計	1億 6,742万6千	1億 6,731万	11万6千
介護保会計	6億 6,500万9千	6億 6,499万4千	1万5千
後期会計	7,419万3千	7,249万2千	175万

一般会計

	議会費	総務費	民生費
予算現額	6,163万6千	7億 6,529万1千	9億 3,380万6千
支出額	6,058万3千	7億 3,685万2千	8億 7,224万4千
明許繰越額	0	1,455万6千	2,903万7千

問
なし。

【特別会計】

問
なし。

【一般会計】

決算の質疑



日高村防災訓練(地震体験)

平成26年度
財政健全化審査

「審査の結果」

審査に付された、健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

○実質赤字比率

地方公共団体の普通会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの。

○連結実質赤字比率

すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体としての運営の深刻度を示すもの。

○実質公債費比率

借入金の返済額及びこれに準ずる費用の額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの。

○将来負担比率

地方公共団体の一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの。

	健全化判断比率	平成26年度	平成25年度	早期健全化基準
①	実質赤字比率	— (%)	— (%)	15 (%)
②	連結実質赤字比率	— (%)	— (%)	20 (%)
③	実質公債費比率	7.4 (%)	8.6 (%)	25 (%)
④	将来負担比率	— (%)	— (%)	350 (%)

※該当しない場合は「—」の表記になります。

平成26年度
経営健全化審査

「審査の結果」

審査に付された、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

○資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの。

比率名	平成26年度	平成25年度	経営健全化基準
資金不足比率	— (%)	— (%)	20 (%)

※該当しない場合は「—」の表記になります。



日高村監査委員の平成26年度会計決算監査

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

日高村消防団 下分分団優勝・ 本郷分団第3位

7月5日(日)に仁淀消防連合会消防操法及び実践競技会が開催され、消防操法消防自動車ポンプの部で下分分団が見事優勝、小型ポンプの部において、本郷消防団が第3位と健闘した。下分分団においては、10月開催の県大会での活躍を期待する。また、実践競技の部において沖名分団が見事優勝、中央分団が準優勝に輝き日高村消防団の技術の高さを証明する競技会となった。各分団のますますのご活躍を期待する。



下分分団の消防操法

全国高等学校 総合体育大会

第2位入賞

全国高等学校総合体育大会陸上競技砲丸投げにおいて、齊藤友里さん(日高中学校出身)が、見事第2位と入賞に輝きました。中学

校からのたゆまぬ努力と練習の結果が発揮されたものと考えます。心よりお祝い申し上げます、今後ますますのご活躍を期待します。

日高村 戦没者追悼式

戦後70年の年であり、3カ所開催ではなく日高村戦没者追悼式として社会福祉センターで開催をした。ご

遺族26人、ご来賓14人、村関係者27人、合わせて67人の参加での式典となり、式典終了後、執行部と議長とで各忠霊塔をまわり献花を行った。

マイナンバー制の 開始

10月5日以降には、個人番号が、住民票に登録されている方に付番され、郵送



本年度戦没者追悼式

元村議会議長 3人の方が叙勲受章

元村議会議長の戸梶昭澄様が消防功績で瑞宝双光章、柏井幸博様、今井益弘様のお二人が高齢者叙勲において旭日単光章を受章された。心よりお喜びを申し上げます。

が始まります。日高村住民への初回の配達は、11月11日から11月30日までに、計画的に簡易書留郵便で配達予定であると伊野郵便局より連絡があった。不在の場合には、不在配達通知書が投函され、再配達の手出しにより受け取り、大事に保管していただきたい。

また、来年1月からは、マイナンバーの運用が始まるので、制度等の情報は今後も広報に掲載していきますので、ご覧いただきたいと思ひます。

(株)村の駅ひだか 運営状況

昨年11月のオープンから7月末までの9カ月間の売上総額は、1億4千4百20万6千278円である。5月をピークに売り上げの減少となっていたが、6月・7月の天候不順や台風による休業と特産トマトの出荷終了や野菜不足等によるものと考えられる。7月には、さんさん市出荷部会総会が開催され、季節野菜づくりの勉強会を実施。8月には、えんこう祭りの開催と先進地視察研修を実施。9月には、集荷についてのチラシを全戸配布し、集荷体制づくりに取り組み予定である。

6月27日には、第2回定時株主総会が開催され、平成26年度事業報告及び決算が承認されたので、関係書類を提出する。

また、株主総会で承認された募集株式発行は、29人53株の割当先が決定した。

プレミアム商品券

7月1日より販売中のプレミアム商品券の8月31日現在の販売状況は、作成された1万冊のうち9千382冊が販売済みとなっている。商工会での商品券換金は、5千4百18万6千円で換金率は47・1%となっている。

オムライス街道

参加店舗11店が、6月12日より来年3月27日まで、新たなスタンプラリーをスタートした。

販売状況は、5月に開催された、カゴメオムライススタジアムに出場したレストラン高知が、準グランプリを獲得したことなどが追い風となり、引き続き好調である。8月には、テレビで全国放送されるなど追い風を生かし、参加店と連携をし、さらなる発展を図る。

大規模災害発生時の 支援協力に関する 協定書締結

8月14日に錦山カントリークラブ様、グリーンフィールドゴルフクラブ様と村による「大規模災害発生時の支援協力に関する協定書」の締結をした。これは、村内及び県内に大規模災害が発生、または、発生する恐れがある時に、所有するクラブハウス、駐車場等の施設を村の要請により、災害対策関係機関の活動拠点、災害対応のヘリコプター離発着場、被災者の一時受け入れ、浴場・トイレ及び飲食料品等の提供など、被災者支援として利用し村民等の安全確保を図ることを目的としている。

県町村議会議長会 会長に就任

尾崎政廣村議会議長が、高知県町村議会議長会会長に就任され、同時に全国町村議長会の理事に選任され

た。村議会の議長が県の会長に就任したのは初めてであり、村にとりましても大変名誉なことであり、心よりお喜び申し上げます。県内外の会合への出席等激務が予想されるので、体調には十分にご留意され、ご活躍をご祈念申し上げます。



グリーンフィールドゴルフクラブ



錦山カントリークラブ

日高村防災訓練

8月30日、日高村防災訓練を沖名地区で実施をした。雨天での訓練となり、保健センター大ホールをメイン会場として開催した。実施プログラムの変更となったが、総勢230人の参加となり、参加されたひとり

ひとり「防災・減災」の意識を高め「いざという時」に役立てていただきたい。

日高村総合戦略 策定委員会

8月18日、日高村総合戦略策定委員会を開催した。高知大学地域コーディネー

ターの大崎優先生を委員長とし、他12人の方にお引き受けいただいた。第1回策定委員会においては、2040年には、日高村の人口が4千人程度に推移、高知県「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要や仁淀川流域の取り組み状況などが説明された。日高村の現状と今後の取り組みについて活発な討議がされ、

定期運行バスの 運行範囲を拡大

四国運輸局高知運輸支局より自家用有償旅客運送登録を許可され、9月1日より定期運行バス「もへいくん」の運行範囲が、今まで

日高村をよりアピールし、若い世代の意見を取り入れることが確認された。

国勢調査にご協力を

統計法に基づき5年ごとに実施されている国勢調査が、10月1日を調査期日として行われる。今回はインターネット回答を取り入れ、インターネット回答のなかった世帯には、調査票が配布される。国の最も重要な統計調査であり、行政の基礎資料となるので、調査員の皆様方には、ご苦勞をお掛けするが漏れのない正確な調査をお願いしたい。

国・県への 今期の要望活動

国道33号整備促進期成同盟会並びに仁淀川改修期成同盟会が国・県の関係機関や地元選出国會議員に要望活動を行った。



日高村防災訓練



JR伊野駅前付近

審議したこと

平成27年第3回定例会

決まったこと

H27.9.7~9.11

9月議会では、同意1件、報告3件、認定関係1件、条例関係3件、予算関係7件、その他3件、議員提出議案3件、請願1件・陳情5件の計27件の議案等が決まった。

人事

◎日高村教育委員会委員に植田豊年氏を任命することに同意を求めることについて、適任とした。



植田 豊年氏

住所 日高村岩目地145番地1
生年月日 昭和19年9月29日
任期 平成27年10月4日から4年間

条例

◎日高村個人情報保護条例の一部を改正する条例

◎日高村手数料条例の一部を改正する条例

◎日高村介護保険条例の一部を改正する条例

予算

(△印は減額)

◎平成27年度日高村一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算の総額に歳入歳出1億5千478万7千円をそれぞれ追加する。

◎平成27年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出の総額にそれぞれ282万7千円を追加する。

◎平成27年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ129万3千円を追加する。

◎平成27年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出の総額にそれぞれ61万8千円を追加する。

◎平成27年度日高村介護保険特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ1千286万4千円を追加する。

◎平成27年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ174万9千円を追加する。

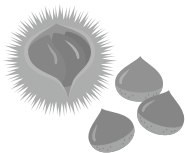
◎平成27年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ259万5千円を追加する。

その他

◎動産の買い入れ(小型動力ポンプ付積載消防自動車)について

◎鴨地辺地・本村辺地及び名越屋辺地の総合整備計画の策定について

◎村有地の無償譲渡について





決まったこと

請願・陳情

○大川内川狭隘部の河川拡
幅工事早期着工の請願

提出者

大川内自治会

会長 森本 潔吏

紹介議員

矢野 孝明
森下 雅文
横山 泰昌

採決 全員賛成 採択

○外国人の扶養控除制度の
見直しを求める意見書の
採択を求める陳情

提出者

行橋市議会議員

小坪しんや

採決 全員賛成 採択

○(継続審議)

農協改革など「農業改革」
に関する意見書採択の陳
情

提出者

食糧と農業、地域を守る

高知県連絡会

事務局長 中岡 健太

高知農民組合

組合長 土居 篤男

採決 賛成少数 不採択

○(継続審議)

集団的自衛権の行使を具
体化する法案については
廃案にすることを求める
意見書採択の陳情

提出者

平和行進高知県実行委員
会

代表委員 田口 朝光

採決 賛成少数 不採択

○(継続審議)

「安全保障関連法」の制
定の中止を求める意見書
提出を求める陳情

提出者

高知自治体労働組合総連
合

執行委員長 筒井 敬二

採決 賛成少数 不採択

○(継続審議)

「大学生への給付制奨学
金創設」を求める意見書
採択の陳情

提出者

高岡教職員組合

組合長 高尾 和伸

採決 賛成少数 不採択

平成27年度9月議会

議員提出議案

○日高村議会会議規則の一
部を改正する規則案

提出議員

提出連署議員

森下雅文

岡本光男

戸梶 章

矢野孝明

壬生豊秀

野村重夫

森下芳文

横山泰昌

西川龍子

採決 全員賛成 可決

○外国人の扶養控除制度の
見直しを求める意見書案

提出議員

提出連署議員

岡本光男

壬生豊秀

森下雅文

戸梶 章

採決 全員賛成 可決

○「安全保障関連法案」の
制定について慎重審議を
求める意見書案

提出議員

提出連署議員

壬生豊秀

岡本光男

森下雅文

戸梶 章

矢野孝明

採決 賛成多数 可決



閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 壬生豊秀

の高さを証明する結果となった。

また、日高村農業委員会委員選挙は、10人の委員の無投票当選が確定したとの報告を受けた。

井上教育次長より

子育て世帯臨時交付金事業の内容等について報告を受けた。8月11日現在の申請者数は236人との報告があった。

子育て支援事業の状況報告を受けた。18歳未満の子どもがいる380世帯が対象となり、8月11日現在230世帯より受付をしている。支給期限の10月まで申請漏れないように勧奨を行う。

8月26日(水) 午前10時より

森下(純)総務課長より

7月5日(日)に開催された、仁淀消防連合会消防操法及び実践競技会の報告を受け、いずれも好成績をあげ日高村消防団の技術力

経済建設

常任委員会



委員長 野村重夫

8月31日(月) 午後1時30分より

松岡健康福祉課長より

高齢者センターのパワーリハビリ機材が購入して12年が経ち、老朽化により状態が悪くなったため、地方創生関係の交付金を利用して、6台全てを買い替えた。新機材は日本人の体形に合わせており、使用しやすくなっており、多くの方に利用していただきたい。

また、中央西福祉保健所のモデル事業(健康増進事業)の一環として、8月4日に細木病院糖尿病センターの中村先生による糖尿病についての講演会を行った。

大川内建設課長より

新放水路吐口の候補地である、いの町南の谷地区における放水路選定のための調査への協力について、南の谷地区・いの町・高知県・国土交通省等の関係機関と協議を重ね、各機関の協力により、8月23日に開催された、南の谷公民館役員会

により調査への理解を得ることができた。また、放水路呑口予定地については、関係地権者の事業に対する理解を得ており、国土交通省に用地調査及び地質調査の発注準備をいただいている等の報告を受けた。



いの町南の谷地区

日高村振興対策
特別委員会



委員長 岡本光男

8月31日(月) 午後3時
30分より

大川内建設課長より

村営福良住宅(2棟)発注の報告を受ける。工期は、平成27年7月30日より平成28年1月25日となっている。

委員より、入居者に対し、ペット(犬・猫等)等の飼養許可をしているのか。また、受付時に指導をしているのか。入居者選考委員会においても徹底を図っているのか。意見が出された。

入居者退去時の住宅修繕費はどのようなになっているか。

大川内建設課長より

飼養の許可はしていない

が、入居前より飼養しており、ご理解をいただけないところもあるが、今後については、指導等を徹底しながら取り組みをする。修繕費については、故意、または不注意による修繕の必要箇所については、退去者の負担となる。

藤田産業環境課長より

村の駅ひだかの運営状況の報告を受ける。5月をピークに収益減となっているが、6月、7月の天候不

順と台風による休業やトマトの出荷終了と野菜不足によるものである。

さんさん市出荷部会では、季節野菜づくりの勉強会実施やえんこう祭りを開催し集客増を図る。

平成26年度決算は、黒字決算となった。これについては、今後の費用や緊急時に備え、内部留保で処理をする。

片岡教育長より

図書館建設の現状報告を



図書館建設工事

受ける。現在、資材等の発注を行っている状況である。基礎工事については、杭の加工を行っており、工事に入るのは11月頃の予定である。

現在、国土交通省が調査事業の発注を準備しており、調査結果を基にルートを決め、事業の説明会をいの町・日高村で開催する予定である。

日高村治水対策
特別委員会



委員長 矢野孝明

8月31日(月) 午前10時
より

大川内建設課長より

国土交通省による新日下川放水路吐口の候補地であるの地区における放水路ルート選定のための調査への協力について、候補地の地区やいの町・高知県・国土交通省・日高村等の関係

新残土処理場の予定地は、高知県が予定地及び搬入ルートの測量に着手、国土交通省は、搬入路の設計及び施工を行う予定である。村は、搬入路以外の村道江尻妹背峠線の1・5車線整備の概略設計を行っている。



村道江尻妹背峠線入り口(江尻側)

一般質問に5氏が立つ



森下雅文議員

新日下川放水路の日程は

質問 新日下川放水路の用地調査・地質調査に着手するのはいつか。また、工事着手はいつか。

答弁 大川内建設課長

呑口部の測量は、9月に着手。用地調査は、12月上旬に着手。放水路は、地質調査を10月下旬に着手。工事着手は、平成28年度中を目指している。

日下川下流域の改修は

質問 下流域すべての工事が完了するのは、20〜30年先になるとの説明があったが、15年程度で完了はできないか。

答弁 大川内建設課長

関係する地権者の皆様の事業協力への担保がいただければ、工期短縮は十分可能と考える。

答弁 戸梶村長

予算については、村の要望活動の中で、できてくると考える。地権者の皆様のご理解をいただくということに尽きると考える。

日下橋周辺の河床洗掘対策を

質問 河床洗掘の影響が、既に出ている。新放水路が稼働すれば、その影響は一層重大となる。放水路の関連事業として、日下橋周辺までを改修すべきだ。

答弁 大川内建設課長

日下橋周辺の対策は、工法が決定していないので、村の意見を取り入れていただくよう、要望をする。

答弁 戸梶村長

対策をしっかりと上での供用開始でないと、重大になることは十分認識している。国・県に要望もし、運動もする。

日下小学校周辺の土砂災害対策を

質問 日下小学校は、指定緊急避難場所・教育施設であり、早急な対応が必

要だが、県中央西土木事務所の調査は、いつ終了するのか。また、どのような対応を想定しているか。

答弁 森下総務課長

平成29年度までに調査結果をお願いしている。ハード面の対応は、難しく、ソフト面での対応になるのではないかと。

答弁 大川内建設課長

小学校の裏については急傾斜地事業の対象でなく整備されていないが、ハード整備等が可能であれば、今後検討したい。

答弁 戸梶村長

現状では、十分というものは承知している。調査結果を待ち判断する。

住宅耐震事業の推進を

質問 住宅耐震診断・改修設計の補助額を引き上げ、非常勤職員を雇用し、制度の周知を

図ってはどうか。また、補助金の代理受領の要綱改正はできたか。

答弁 森下総務課長

来年度以降の村内全棟調査に合わせて、制度の普及推進に努めたい。補助金の追加は、研究したい。要綱は、改正したので申請があれば対応できる。



洗掘が心配される日下橋付近

職員の自治会 受け持ち制度導入は



森下芳文議員

質問 職員が自治会を分担し受け持つという制度を、議員研修で学び日高村でも導入を求めてきたがいまだ実現していない。最大のネックは何か。

答弁 戸梶村長

職員が地域に入って、その地域の抱える課題を共有し、共に地域の発展に汗を流すという取り組みは素晴らしいことだが、一人が一地域を担当して、入っていきけるだけの時間的余裕をみた時に可能性は非常に厳しいと思う。
職員一人に対し、地域の多くの課題が出され、担当課に伝えるだけにな

る危惧もある。
また、先進事例では地域と役場の板挟みになり職員が悩んだという事例もあり、自治会の活性化を考えている。

質問 一人一地域ではなく、複数で複数地区を受け持つという形で、相談をし合いながらやる方法もあると思う。最初からパーフェクトな取り組みを考えなくてもよいと思うし、一度踏み切った取組み、問題点が出てくれば改善していくことが必要ではないか。

具体的には、村道の補修とか、いろんなことを自治会が言うて行ってもらうかん、結局どこへ来るかいうたら議員のところへ行くわけです。村民が言ってもなかなか動かないけど、議員が言ったら動くというような。悪しき

だや癖がついている。これを打破し、村民の声に謙虚に耳を傾ける方向の努力が必要ではないか。
前、中野村長時代にも言いましたが、村民から返ってくる言葉は村職員に対する批判の声が返ってくるかと嘆いていた。もともとっと村民の中へ溶け込んでいくことによつて、誤解も解けていくのではないか。

答弁 大川内建設課長

建設課では、村民の方々から数多くの要望や、相談が寄せられている。お伺いした事柄については、現地を確認し検討したうえで、村の方針等について返事をするようにしている。
また、限られた予算の中で、優先順位を付けて対応している。

答弁 戸梶村長

議員からの情報提供すべてを職員が把握することとは不可能なので、我々は情報提供という意味合いで聞いている。
職員が地域にどんどん

入っていくことは大事なことなので、今後地域の取り組みがあれば出て行くよう要請する。

質問 職員の活動に限界があるのは理解できる。だからこそ、それを補う意味で地域担当制度を取り入れれば、破損道路なんかでも、課長に職員から挙げてきてもらえる。数少ないスタッフを補い、カバーすることもできる。何

げなしに通っているのが、自分の受け持ち地域という自覚があれば見る目も変わる。そういう意味で提起をしてい

る。
答弁 戸梶村長
言われていることはよく分かるが、今の職員の勤務状況を考えたときに、なかなか厳しいと思う。自治会の力や議員のアドバイスを得てやっていきたい。
職員が入っていくことによるマイナスがあるとも考えている。



村道の舗装破損

浸水被害常襲地の解消を!



西川龍子議員

質問 岡花の美容院周辺と岡花駅周辺は小さな河川が集中し、低地であるため浸水被害常襲地となっている。村として排水ポンプの設置等対策方法が

あると思う。安心して住める環境整備を望むが。

答弁 大川内建設課長

昨年豪雨における家屋の床上浸水に対する検証結果が出た。床上浸水対策特別緊急事業の目標として、国県村が連携して家屋の浸水被害をゼロにすることとなっている。局所的に低地部にある11戸の対策については、村が考えられる家屋の高上げ、移転、止水壁、輪中堤、支川の改修、ポンプの設置等から、最も有効で実現可能な対策案を検討している。今後対象家屋を含む地域の意見を聞きながら進めていきたい。本年度に概略の事業費算出を行い、来年度事業採択の要望を挙げ、29年度から着工の予定で、国県村の事業の完成は平成32年度となる。

人口増へ保育料の無料化を!

質問 現行では、年収に応じて決定。生活保護世帯

は無料。県の補助では保育園に2人以上通っている場合、第2子が半額、第3子が降が無料となっている。村では、この補助金と振興策分を保育料の軽減分に使っているが、保護者より「保育料が高い。もう一人欲しいけど産めない」との声がある。第2子、第3子の出生を支援することが人口増に大きくつながると考える。近隣の町では第2子半額、または第2子あるいは、第3子から無料を実施している。来年から振興策の補助もなくなるが。

答弁 戸梶村長

総合戦略の中で定住、少子化問題解決に向け議論している。子育て支援については、保育料も含め保育環境等も検討が必



JR岡花駅周辺

健康寿命への取り組みを!

質問 ヘルスケアポイント制度は、元気なうちから

要と考えている。全体の中で総合的に判断していきたい。保育料については、近隣町村並みの状況を作っていきたいと思っている。

適度な運動を促すことにより、増え続ける医療費や介護費を抑えるうえで、最重要課題とされており、自立した日常生活ができる健康寿命の延びを図るもので、貯まったポイントは、地元で使える商品券や健康グッズ等と交換するもので、注目を集めている。厚生労働省も、この制度の普及に向け検討会を立ち上げ来年度から実施をする。村でも高齢者の皆さんの、自立した生活を守るためにも重要な施策と思うが。

答弁 松岡健康福祉課長

個人の健康増進予防に向けたこの制度は、国の医療保険制度改革で保険者の努力義務と位置付けており、具体的なガイドラインを厚生労働省が策定する。近隣の町では、本年度より特定健診受診者に町内で使える500円カード支給の取り組みを始めている。

安全保障法案 (戦争法)は憲法違反



野村重夫議員

質問 6月の憲法審査会において、自民党推薦の参事者を含めた3人の憲法学者が揃って、安全保障法案は憲法違反と断じている。国会論議が進む中で1万3千300人を超える学者が、憲法違反だと断じている。

答弁 戸梶村長 憲法違反ではないという考え方の人もいます。国会で論議をしているので、私がこの場で判断をすべきではないと思っています。

被爆70年 ピースナイター

質問 8月6日に、廃墟となった街の復興とともに歩んできた広島東洋カープということで、選手、監督、コーチ全員が、86番の背番号をつけて、試合に出場するということが決めた。カープのエイズ前田健太投手は、8月6日を決して忘れてはいけないうと胸に刻んでいる。広島に住んでいる人間として、犠牲になった人たちに心寄せ、復興の願いが託された球団の歴史を知る思いを一層強くし、8月6日になると毎年原爆死亡、死没者の慰霊碑の前で、手を合わせて冥福を祈っている。ピースナイターで86番の背番号をつけるのは、原爆投下の日を知らない子

どもたちが増えていくことへの懸念から始めた。そして、背番号で8月6日を示し、胸にはピース、背中にロゴ入りのユニフォームを着用した。帽子には平和を願って、白いハトを描いた。左胸のワッペンには原爆で犠牲になった29万2千325人(昨年8月6日現在時点)の数字を刻んだ。8月6日に広島で試合ができる喜びを感じながら、全力でプレイしたいと前田投手は言っている。

被爆者は平均年齢80歳を超えた。語り部となつて、この悲劇を後世に伝えていきたいと頑張っている。広島カープは、被害の実相を次世代につないでいく、背番号86番に決意を込めて頑張っている。



役場北側にある台風殉難者慰霊碑

悼する日高村の817という取り組みをしたらどうか。

答弁 藤田産業環境課長 8月17日の台風災害で亡くなった方の慰霊は、議会、役場職員もし、忘れることなく仕事につ

ている。

答弁 戸梶村長 8月17日、25人の犠牲になられた方々を忘れることはできない。日高の災害の原点であると認識し、取り組みをしてきた。



戸梶 章議員

300有余年の内水問題の解消へ!!

日下・戸梶川の河床幅・流速・流量

	河床幅 (m)	流速 (m/秒)	流量 (トン/秒)
日下川			
西の越橋付近	22.0	1.3	140.0
筋違橋付近	37.0	1.6	220.0
戸梶川			
馬越調整池まで	14.0	1.3	95.0
馬越調整池上流	11.5	2.5	110.0

質問 日下・戸梶川の河川改修計画は、新放水路も決定し100%能力の河川形状に決定したが、主要部分の形状や最大流速について聞く。

答弁 大川内建設課長

質問 流速が毎秒0.3〜0.5mを超えるると洗掘現象が始まり、毎秒1.5mを超えるると洗掘が著しくなるといわれているが、日下川で毎秒1.6m、戸梶川で2.5m

が想定されているが、これらも加味された河川計画か。

答弁 大川内建設課長

最速が調整池上流の毎秒2.5mですが、ご指摘の流速等を含め、県により検討中である。



現在の日下川放水路香口付近(沖名入り口)

より良い村づくりを目指し!

質問 7月の広報ひだかで広げよう挨拶の輪と題し、「おはようございませう」の挨拶運動に関して

の体験談が語られていたが、実際に活動に参加された子どもたちの成長過程等を今後の「子どもを育てる活動」に反映さすべきと考えているのか。

答弁 片岡教育長

挨拶運動について子どもたちは、最初は照れもあつたが、「おはよう」と挨拶すると、笑顔で「おはよう」と返ってくるようになった。その気持ちよさと、周囲の方からも褒められるようになり、子どもたちは、認められることで自信にもつながっていった。

また、上級生としての自覚も生まれ、そのことが下級生にも良い影響を与えている。

挨拶を通して地域とのつながりもでき、子どもたちの公共心や社会性等が醸成された。これらも、学校・家庭・地域がつながり、子どもたちを育てていく取り組みを目指していきたい。

村創生に向け!

質問 昨今の地方創生論議を受けて、行政総括の立場として、村の創生をより確実にするための主要施策を聞く。

答弁 戸梶村長

1. 安全安心の日高村を目指し、皆で進めている300有余年の治水事業の完結である。
2. 地方自治体を構成する大きな要素である人口問題であり、これに大きく関わる少子化問題、村に長く貢献していただいた高齢の方々が安心して暮らせる村づくり等であるが、高知市から意外と近い日高村の立地条件を生かせば、対応可能だと思ふ。
3. 国がすすめている地方創生活動で、村の振興計画も当然であるが、国の事業に乗っかり、財源を引き出し、実のある事業を展開することである。

議
会
日
誌

7 / 1 県立佐川高等学校
会計監査 議長

6 農業委員会
議長

8 仁淀川改修期成同盟会
議長

8 国道33号整備促進期成同盟会
議長

9 協議会(国土交通省四国地方整備局) 要望活動
議長

10 徳島県・高知県合同町村監査協議会
議長

14 徳島県・高知県合同町村監査協議会
議長

15 四国地区町村議会議長会
議長

16 全国町村議会議長会
議長

16 全国町村議会議長会臨時総会
議長

16 全国町村議会議長会臨時総会
議長

16 全国町村議会議長会臨時総会
議長

16 全国町村議会議長会臨時総会
議長

16 全国町村議会議長会臨時総会
議長

全国町村議会議員
共済会代議員会
議長

全国町村議会議員
互助会代議員会
議長

(一財)全国町村
議員会館臨時評議
議長

都道府県会長会
議長

議会広報発行調査
特別委員会
議長

総務常任委員会
高知県市町村議会
議長

議員研修
7月例月現金出納
検査
議長

高知県町村議会議
長会理事會
議長

日高村議会第1回
臨時会
議長

仁淀川改修期成
同盟会第1回要
望(国土交通省)
活動
議長

平成26年度決算監
査
野村議員

5 地域に根ざした佐
川高等学校を後援
する会総会
議長

6 農業委員会
議長

9 高知県町村議会議
長会OB会臨時総
議長

11 青少年育成日高村
民会議
議長

15 日高村戦没者慰霊
祭(70周年)
議長

17 台風殉難者慰霊祭
日高村人権教育研
究大会
議長

21 青少年育成日高村
民会議総会
議長

24 日高村子ども会連
合会総会
議長

24 8月例月現金出納
検査
議長

25 日高村立図書館起
工式
議長

25 第1回国保運営協
議会
議長

25 西川・森下(芳)・
野村・矢野議員
第2回仁淀川下流
衛生事務組合議会
議長

定例会
議長

第2回高知中央西
部焼却処理事務組
合議会定例会
議長

西川・戸梶議員
総務常任委員会
議長

第31回高知県市町
村総合事務組合議
会定例会
議長

高知県町村議会議
長会研修会及び県
政に対する意見交
換会
議長

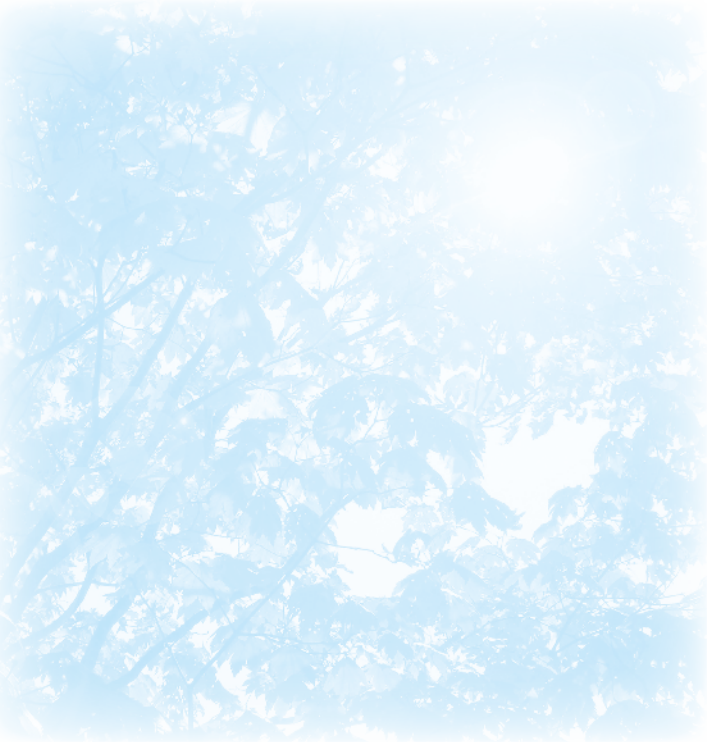
28 第9回高幡町村議
会議員研修会
議長

30 日高村防災訓練
日高村治水対策特
別委員会
議長

31 経済建設厚生常任
委員会
議長

日高村振興対策特
別委員会
議長

議会運営委員会
議長



編集後記

結集し、神母樋門が閉まった状況でも、国道33号が冠水しない抜本的な対策を関係諸機関に強く働きかけました。

その結果、平成27年1月28日開催された仁淀川流域学識者会議で、四国地方整備局及び高知県は、日高村の内水問題を解決するには、3本目の新放水路工事と100%断面での日下川及び戸梶川の改修工事、さらに局所的な床上浸水対策工事などを完成させることが最良であると結論づけました。

浸水被害からわずか5カ月で、百数十億円の大規模治水工事が決断されたことは、日高村の治水問題に関わる全ての皆様方による、総合力の賜物であったと私は思います。

しかし、これらの治水事業を完成させるには、残土処分場の確保など多くの問題を解決していかなければなりません。担当者がこれらの諸問題を解決する原動力は、多くの皆様方が今後の大型治水事業に対し、注目



昨年の台風12号による冠水 (JR岡花駅付近)

と関心をどれだけ持ち続けていたかだと思いません。未来永劫メダカや水生昆虫が多く住み、トンボ等

が飛び交い自然と共榮し、魅力に溢れる日高村を目指して皆で頑張っていきましょう。

次回議会は、12月7日(月)10時に開会の予定です。
お気軽に、傍聴にお越しください。

議会広発行調査特別委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 尾崎 政廣

議会広報発行調査特別委員会

- 委員長 森下 芳文
- 副委員長 戸梶 章
- 委員 岡本 光男
- 委員 野村 重夫
- 委員 横山 泰昌

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。